

大館市環境方針

(基本理念)

大館市はこれまで、市の総合開発計画の基本理念である「自然と調和し市民相互の連帯にささえられた理想的な中核都市」の実現に向け、ごみ処理基本計画、大館市環境基本条例及び大館市環境保全条例を策定し、「自然と調和し、住みやすさが保たれている快適環境都市」づくり、さらには、環境と調和した資源循環型経済社会の構築をめざす「秋田県北部エコタウン計画」の中核都市として、リサイクル産業の育成による環境問題の改善と「若さと活力に満ちあふれている産業都市」に取り組んできました。しかしながら、現在、地球温暖化やオゾン層破壊など地球環境問題はより深刻化し、地球の自然の浄化力や回復力の限界を超えようとしています。

そのため、大館市は、地球環境問題が21世紀の緊急かつ重要課題であると認識し、その継続的改善に有効なISO14001規格の環境マネジメントシステムを構築し運用することにより、市役所自らの事務・事業に関する環境負荷の低減に努めるとともに、地方自治体として地域及び地球環境の保全と環境汚染の予防に関する先導的な役割を積極的に担っていきます。

平成12年1月5日

大館市長

小畑 元

(基本方針)

大館市は健全な地球環境を次の世代に引き継ぐため、環境目的・目標を設定し、実施し、見直しを行うことにより、継続的な地球環境の保全と改善に取り組みます。

(1) 環境に配慮したまちづくりの推進

大館市の事務・事業の実施に当たっては常に環境への影響に配慮するとともに、市民に対する環境意識の啓蒙活動や事業者に対する環境改善への支援活動を行い、環境に配慮したまちづくりを推進します。

(2) 省資源・省エネ・リサイクルの推進

省資源、省エネ、リサイクルを推進するとともに、グリーン購入の拡大を図ります。

(3) 法規制等の遵守

環境関連法規制等を遵守するとともに、汚染の予防に努め、環境保全に取り組みます。

(4) 組織の整備

職員が環境方針を理解し環境保全活動に継続的に取り組むため、全職員に対する教育・訓練を行うとともに、環境マネジメントシステムの組織と運営体制を整備します。

(5) 環境方針の公開

環境方針は、何人に対しても公開します。

環境マネジメントシステムの流れ



この流れを繰り返すことで継続的な改善を行い、環境に与える影響を減らします。

- ④ ごみの分別の徹底などにより、リサイクルを進め、市役所や各施設から出される廃棄物を減らします。
- ⑤ ごみの分別収集運搬事業やたい肥製造施設建設事業の実施、秋田県北部エコタウン計画の推進によって、資源のリサイクル化を図り、廃棄物を減らします。
- ⑥ 公用車、ボイラーなどの燃料使用量の削減や森林の除間伐事業、地域エネルギー対策（風力発電や太陽光発電などの整備を進めること）により、大気汚染や地球温暖化の防止に努めます。
- ⑦ 合併処理浄化槽設置整備補助事業や農業集落排水事業、公共下水道事業、下水路維持管理事業の範囲を広げ、水質汚濁を防止します。
- ⑧ 市が発注する工事から出る廃棄物や騒音、振動を減らしま

す。また、濁った水の発生防止に努めます。

システム導入の効果は

このシステムが動き出すと、紙や電力などの資源やエネルギーの節約、廃棄物の減量、リサイクルの推進などが可能になります。それとともに、事務・事業を行う際の課題や改善手段が明確となり、事務効率やサービスの向上、経費の削減、環境関連事故の回避などが期待できます。

また、市がこのシステムを導入することにより、将来的には市内事業者の環境マネジメントシステムの導入を促進する効果や、市民の環境意識を高めることも期待できます。さらに、環境先進都市としてのイメージアップにつながるものと考えています。

市が行う事務・事業で環境に関することについて、市民や事業者の皆さんからご意見などがあった場合には、これを伺う仕組みもシステムの中で定めています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせは

ISO推進本部

☎ 49-3111 (内線270)